

救急での精神科対応 はじめの一歩

初期対応のポイントから退室時のフォローまで
基本をやさしく教えます

目次

● 推薦のことば	杉田 学	3
● 序		5
● 救急での困りごと別 INDEX		11
● 救急でしばしば使用・遭遇する向精神薬一覧		12

序章 この本を読む前に

～救急での4つの精神科対応	16
---------------	----

第1章 精神科既往をもつ患者への対応

1 精神科患者数の増加

～精神疾患をもつ患者は増えている？	20
-------------------	----

2 救急で精神科患者に出会ったら

～精神状態に応じた対応を心得よう	22
------------------	----

①妄想を訴える患者への対応／②興奮・攻撃性を示す患者への対応／③自責的な患者への対応／④認知機能障害のある患者への対応／⑤不眠や身体的な不定愁訴を訴えてくる患者への対応／⑥自殺未遂患者への対応

3 向精神薬の基礎知識

～薬剤の種類と特徴を知っておこう	32
------------------	----

①抗精神病薬／②抗うつ薬／③睡眠薬／④抗不安薬／⑤気分安定薬

4 救急で用いる機会のある向精神薬

～具体的な使いかたを身につけよう	46
------------------	----

①抗精神病薬／②ベンゾジアゼピン受容体作動薬／③抗パーキンソン病薬／
④ベンゾジアゼピン受容体拮抗薬

5 抗精神病薬の力価と等価換算	
～薬剤変更の際に参考にしよう	60
①抗精神病薬の力価とは／②抗精神病薬の等価換算／③臨床現場での実践	
6 精神科への入院対応	
～精神科入院の制度を知っておこう	63
①精神科への転科・転院／②精神科の入院形態	

第2章 精神疾患や向精神薬による身体症状

1 意識障害の見分けかた	
～症状の鑑別のためにコツを身につけよう	68
①精神医学における意識障害／②意識障害の評価	
2 過換気症候群	
～SpO ₂ のモニタリングをしつつ患者の不安を取り除く	74
①救急における過換気症候群／②症状と診断／③過換気症候群への対応	
3 昏迷	
～まずは意識障害の除外から	79
①昏迷の診断／②昏迷の分類／③昏迷への対応	
4 緊張病（緊張病性障害）	
～特徴的な症状を見逃さないことが大切	84
①緊張病とは／②症状と診断／③緊張病への対応	
5 向精神薬による副作用と離脱症状	
～精神科既往のある場合には注意しよう	91
①悪性症候群（neuroleptic malignant syndrome）／②セロトニン症候群（serotonin syndrome / serotonin toxicity）／③急激な向精神薬の減量・中断による弊害／④向精神薬と高齢者の転倒・骨折	
6 向精神薬中毒	
～薬剤ごとの対応法を知っておこう	109
①三環系抗うつ薬／②バルビツール酸系薬／③炭酸リチウム／④ベンゾジアゼピン受容体作動薬	

第3章 自殺企図・自傷患者への対応

1 自殺と救急における自損行為の現状

～救急が果たす役割は大きい 122
 ①自殺の現状／②救急における現状

2 自殺企図患者への対応

～救急での適切な対応で再企図を防ぐ 126
 ①自殺企図であることの確認／②自殺再企図のリスク評価／③精神科へのつなぎ／
 ④救急における精神科医療スタッフの介入

3 希死念慮に基づかない自傷患者への対応

～繰り返させないために精神科につなげることが大切 138
 ①自傷とは／②自傷患者にどう対応するか

第4章 身体疾患に伴う精神症状への対応

1 せん妄の診断

～夕方から急に興奮し怒鳴る症例 144
 ①せん妄の症状／②せん妄の診断基準／③症状と観察のポイント

2 せん妄の病型と治療のポイント

～救急搬送後、元気のない状態が続く症例 151
 ①せん妄のさまざまなタイプ／②せん妄を引き起こす因子／③せん妄の治療・予防

3 離脱症状によるせん妄

～アルコール常飲者に生じたせん妄 162
 ①アルコール離脱症候群によるせん妄／②アルコール離脱せん妄の治療・予防

● 索引 167

column

救急での精神科診察	24
妄想・興奮患者への対応	26
副作用で起くる流涎	36
高齢化と不眠	42
多剤・長期処方を減らすために	43
向精神薬による血球減少	45
鎮静薬の相互効果	50
アドレナリンと抗精神病薬	51
急性期統合失調症患者に対する	
ジプレキサ® ザイディス® の使用経験	53
アセナピンのドーパミン受容体への親和性	54
肝機能障害に対するロラゼパムの使用	55
けいれんを起こしやすい抗精神病薬	58
自傷他害のおそれがある患者の警察通報	64
患者の周囲の人間との信頼関係	65
意識障害について	70
非けいれん性てんかん重積	73
緊張病のサブタイプ	88
緊張病との出会い	90
炭酸リチウムと抗精神病薬によるセロトニン症候群	104
ベンゾジアゼピン受容体作動薬の離脱症例	105
薬物の相互作用	106
経過中に不穏・興奮を呈した	
ベンゾジアゼピン受容体作動薬中毒の1例	119
自殺・自損にかかる用語の使いわけ	125
PEEC・自殺未遂者ケア研修	129
カタルシス効果	132
救急と精神科の治療スタンスの違い	136
精神科領域での「解離」	141
低活動型せん妄の薬剤選択	160